

保護者様

令和5年度 学校教育に関するアンケート結果のお知らせ

松山市立和気小学校
校長 横田 美佳

2学期末に実施しました学校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
昨年度に引き続き、松山市教育委員会の統一様式とさせていただきます。また、昨年度よりweb入力で実施しており、本年度の回答率は42%（昨年度43%）でした。

アンケート結果の概要と今後の学校の取組についてまとめましたので、ご確認ください。

1 集計結果

(令和4年度と令和5年度の肯定率比較)

評価内容		教職員	保護者	児童アンケート	
		R5肯定率 (R4肯定率)	R5肯定率 (R4肯定率)	評価内容	R5肯定率 (R4肯定率)
教育課程・ 学習指導	一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	98% (98%)	87% (87%)	誰とでも仲良くし、仲間外れやいじめをしていない。	94% (90%)
	教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的にICTを活用している。	100% (98%)	91% (92%)	学校には、仲の良い友達がいる。	99% (98%)
	児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	98% (98%)	86% (92%)	学校へ行くのが楽しい。	84% (79%)
人権・同和 教育・ 生徒指導	人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	95% (97.5%)	87% (84%)	挨拶や会釈をよくしている。	90% (88%)
	「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	98.5% (95.5%)	82% (84%)	先生は、頑張ったことを分かってくれる。	93% (88%)
キャリア教育	将来に夢を持ち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。	89.5% (87%)	78% (83%)	困った時には、先生に相談している。	83% (74%)
安全管理	児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	100% (100%)	94% (83%)	授業は分かりやすい。	93% (90%)
保健管理	家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。	98% (100%)	92% (81%)	宿題など、家での勉強をきちんとしている。	91% (87%)
	「換気の確保」「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	100% (100%)	94% (92%)	本をよく読んでいる。	76% (75%)
特別支援教育	特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	96.5% (95.5%)	89% (84%)	将来の夢をもっている。	86% (82%)
組織運営	管理職や学年主任等を中心として組織的に対応を行っている。	93.5% (94.5%)	80% (84%)	係や当番の仕事をきちんとしている。	94% (92%)
研修	子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	100% (94.5%)	86% (83%)	交通安全に気を付け、外で遊ぶマナーを守っている。	98% (95%)
保護者・ 地域との 連携・ 情報提供	教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	94% (92.5%)	86% (83%)	早寝、早起きをして、朝ご飯をきちんと食べている。	87% (83%)
	学校・学年だよりやホームページ等により、積極的に情報を発信している。	96.5% (95.5%)	95% (81%)	休み時間は、よく外に出て遊んでいる。	74% (77%)
教育環境設備	言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	100% (95.5%)	87% (81%)	手洗いや換気をして、病気にならないように気を付けている。	91% (—)
幼保小中連携	小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	98% (100%)	71% (92%)		
	教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	93.5% (100%)	70% (84%)		
	関係園・校で連携し、児童生徒に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。	93.5% (100%)	71% (84%)		

2 考察

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことに伴い、コロナ禍以前に行っていた多くの教育活動を実施することができました。保護者の方々や地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

【教職員と保護者のアンケート結果について】

- 肯定率の高い項目として「効果的なICT機器の活用」「安全管理」「保健管理」「情報提供」が挙げられます。ICT機器に関して、子どもたちは調べ学習や思考する学習、習熟学習などに慣れ、活用の技能も随分高まってきました。
- 全校での集会活動や各学年の学習活動、地域の方々との連携した教育活動の様子について、少しでも多くの方々に知っていただくために、ホームページや「わけだより」で情報を発信しております。今後も引き続き、多くの皆様に学校が取り組んでいる教育活動にご理解いただけるように情報を発信してまいります。
- 自由記述の欄には、教職員の子どもへの関わり方や言葉遣い、学習指導の工夫等について、教職員の資質向上を期待する内容やご要望がありました。これらのご意見を謙虚に受け止め、次年度に向けて課題を整理し、解決に向けた体制を整え、教育指導に関して一層の意識改革に努めてまいります。
- 子どもたちへの様々な工夫をした教育活動に対して、労いや感謝のお言葉もいただきました。ありがとうございました。

【児童のアンケート結果について】

- ほとんどの項目で、昨年度より肯定率が伸びています。特に、「困った時には、先生に相談している」という項目において、肯定率が9%上がっています。教職員との豊かな関わり合いの中で、悩みや不安に思うことなどについて教職員に相談しながら解決を図ろうと努力し、より楽しく充実した学校生活を送る児童が増えてきていることをうれしく思います。
- 「読書」「外遊び」について、他と比べて肯定率が低い結果となっています。豊かな心と体を育むためにとても大切な活動と捉え、「読書」に関しては、みきゅん通帳の活用や多読の賞揚、お勧めの本の紹介等、引き続き読書に親しめる環境を整えていきます。また、「外遊び」については、学級遊びや体育委員会と連携した体力づくりの工夫を行っていきます。

【まとめ】

今後も引き続き、児童にとってよりよい教育環境を整備するために、家庭・地域・学校が連携し、より一層協力体制を築き上げていきたいと思ひます。これからも、児童が笑顔で学校生活を送ることができるよう、教職員一同、以下のような児童の姿を目指して取り組んでいきたいと思ひます。今後とも和気小学校の教育活動について、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

笑顔で挨拶ができ、相手の気持ちを考えた言動ができる児童を育てます

運営委員会やJRC委員会を中心に「あいさつ運動」を続けています。児童の挨拶への意欲も高まっています。

また、「相手の気持ちを考えた言葉を使ったり行動をしたりしよう」を目標に掲げ、日々の生活を振り返る活動を行っています。ご家庭でも引き続き声掛けをお願いします。

児童が見通しを持って授業に取り組み、伝え合い、練り合うことで、思考を広げたり深めたりすることができるようにします

「和気の授業モデル」を活用し、児童が見通しを持って学習に取り組める環境を充実させます。また、「小集団での話し合い活動」をとおして、伝えたり聞いたり、表現をしたりする活動の中で、児童の思考を揺さぶり、深い学びへとつなげていきます。さらに、ICT機器を効果的に活用した授業を展開し、学習の基礎・基本の定着を目指します。

ご家庭でも、宿題や自主学習を計画的に進められるよう見届けや励ましの声掛けをお願いします。

たくましい心と健康な体を育てます

物事に自主的に取り組んだり、集団活動の中で協力して活動したりする児童を育てます。そのような仲間が集まり、やる気が満ち溢れた学校づくりに取り組みます。また、業間や昼休みには元気よく外遊びを楽しみ、思い切り体を使って遊ぶ環境を整えたいと思ひます。

子どもの体力低下が叫ばれる中、ご家庭でも計画的に運動に取り組ませたり、体を動かす楽しさを味わわせていただきたいと思います。

令和5年度 教育計画 より

